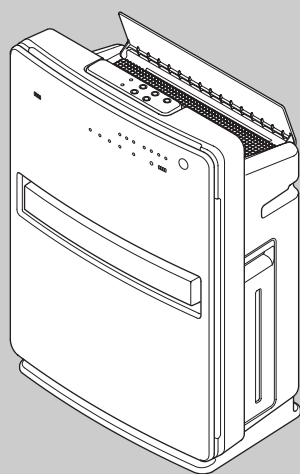


日立空気清浄機
EP-V32形

卓上形



もくじ ページ

仕 様	1
安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
各部のなまえとはたらき	6
付属品	7
運転前の準備と設置	8
運転のしかた	11
お手入れのしかた	15
故障かなと思ったら	21
別売り部品	22
保証とアフターサービス	23

このたびは日立空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この空気清浄機は家庭用です。
業務用や空気清浄以外の目的にはご使用にならないでください。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

仕 様



電 源	100V 50-60Hz				
風 量 切 替	ターボ	強	中	弱	静
消費電力(W)	50	15	8	7	6
風量(m ³ /min)	6	3.0	2.0	1.0	0.6
適用床面積	28畳(46.2m ²)				
外 形 寸 法	高さ580mm × 幅420mm × 奥行235mm				
質 量	約10kg				
コードの長さ	約2m				

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。













ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

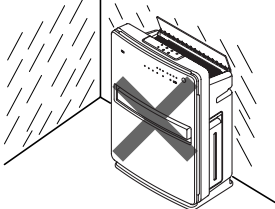
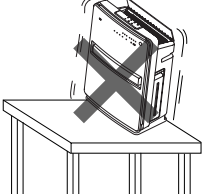

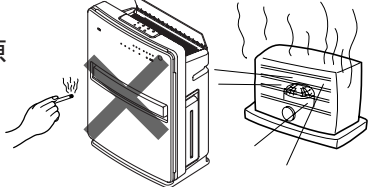
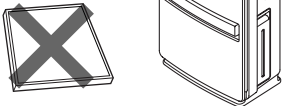
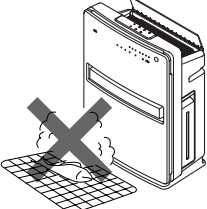
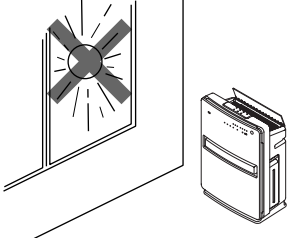
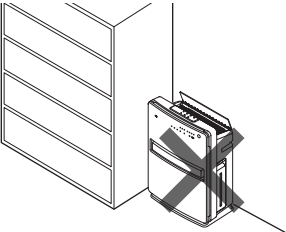
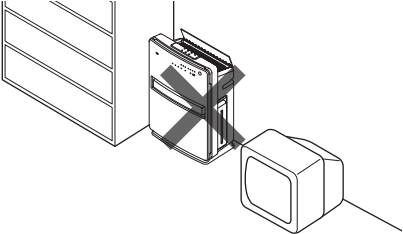
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	
 <p>改造は行わない。また、修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理を行わない</p> <p>分解禁止</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない</p> <p>禁止</p> <p>また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <p>感電やけがをすることがあります。</p>	 <p>交流100V以外では使用しない</p> <p>禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <p>禁止</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる</p> <p>清掃</p> <p>プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。</p>
 <p>吹き出し口に指や針金などを差し込まない</p> <p>禁止</p> <p>高電圧がかかっており、感電・けが・故障の原因になります。</p>	 <p>水タンクや水トレイ、気化フィルターなどのお手入れに塩素系、酸性タイプなどの洗浄剤を使用しない</p> <p>禁止</p> <p>洗浄剤が残った場合、有毒ガスが発生し健康を害する恐れがあります。</p>
 <p>水につけたり、水をかけたり、本体内部に直接給水したりしない</p> <p>禁止</p> <p>本体内部に水が侵入し、感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>水タンクや水トレイ、気化フィルターなどを外したまま運転しない</p> <p>禁止</p> <p>感電やけが、故障の原因になります。</p>
 <p>本体を傾けたり、倒したり、本体に寄りかかったり、上に乗ったりしない</p> <p>禁止</p> <p>幼児の近くや不安定な場所で使用しない</p> <p>水漏れやショート・感電・発火の原因になります。本体が倒れたときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	

⚠ 注 意

 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>機械油など油成分が浮遊している場所では使わない 禁止 ひび割れや落下してけがをすることがあります。</p>
 <p>ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない 禁止 ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。</p>	 <p>燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する 換気する 一酸化炭素中毒をおこすことがあります。</p>
 <p>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておく 電源プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	 <p>パネルの吸入口や吹出口に指や異物をいれない 接触禁止 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>可燃性のものや火のついたたばこ・線香などは吸わせない 火気禁止 発火することがあります。</p>	 <p>浴室など湿気の多い場所で使わない 水ぬれ禁止 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う 使いかたを誤るとけがや故障の原因になります。</p>	 <p>室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用するときは運転しない 禁止 機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出され、健康によくありません。殺虫剤の使用後は十分換気してから運転してください。</p>
 <p>凍結させない 感電や故障、水漏れなどの原因になります。凍結の恐れのあるときは、水タンクと水トレイの水を捨ててください。</p>	 <p>水漏れしたときは使用しない 禁止 感電の原因になります。水漏れしているときは、電源プラグをコンセントから抜き、必ず修理を依頼してください。</p>
 <p>水が入った状態では、本体を持ち運ばない 禁止 水漏れやけがの原因になります。水タンクに水が入ったまま持ち運ぶと水トレイの水位が上昇し、運転時に水があふれ出る原因となります。持ち運ぶときは、水タンクや水トレイの水を抜いてから本体にセットした状態で行ってください。</p>	 <p>水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換え、気化フィルターや水トレイなどは常に清潔を保つよう、「お手入れのしかた」に従い定期的にお手入れする 清掃 掃除せずに使用を続けると、汚れや水あかによりカビや雑菌が繁殖し、悪臭がする場合があります。まれに体質によっては過敏に反応し健康によくありません。この場合は医師に相談してください。</p>
 <p>水タンクは給水中に倒したり落としたりしない 禁止 けがやタンクの変形、破損の原因になります。手でしっかり押さえながら給水してください。</p>	 <p>必ず水道水(飲用)を使う 部品の変形、変質、故障、カビや雑菌の繁殖による悪臭の原因になります。お湯(40以上)や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは使わないでください。</p>
 <p>フィルターは必ず両手で持つ フィルターは約1.6kgの質量があります。誤って落下させるとけがの原因になります。また、フィルターが破損し、使えなくなる恐れがあります。</p>	

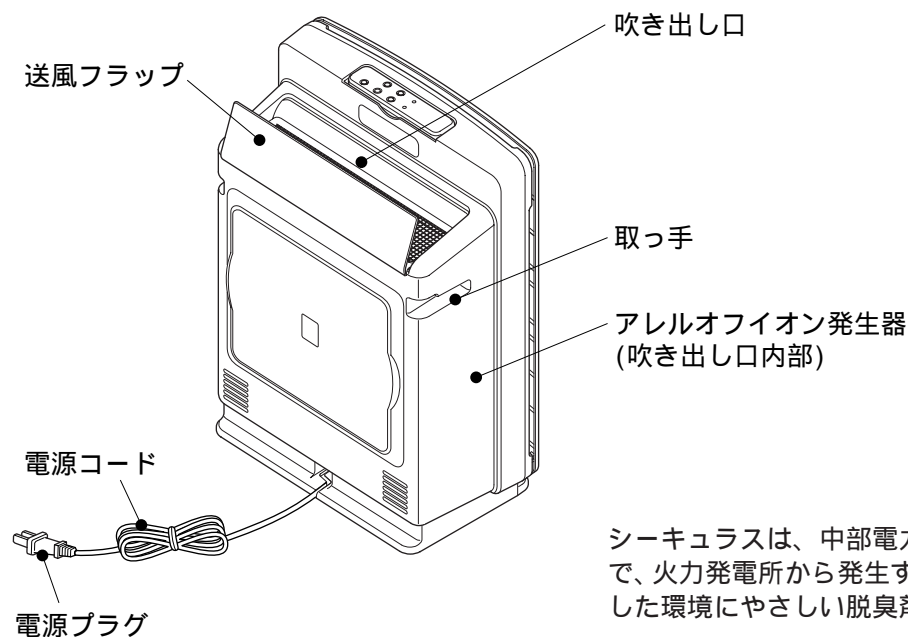
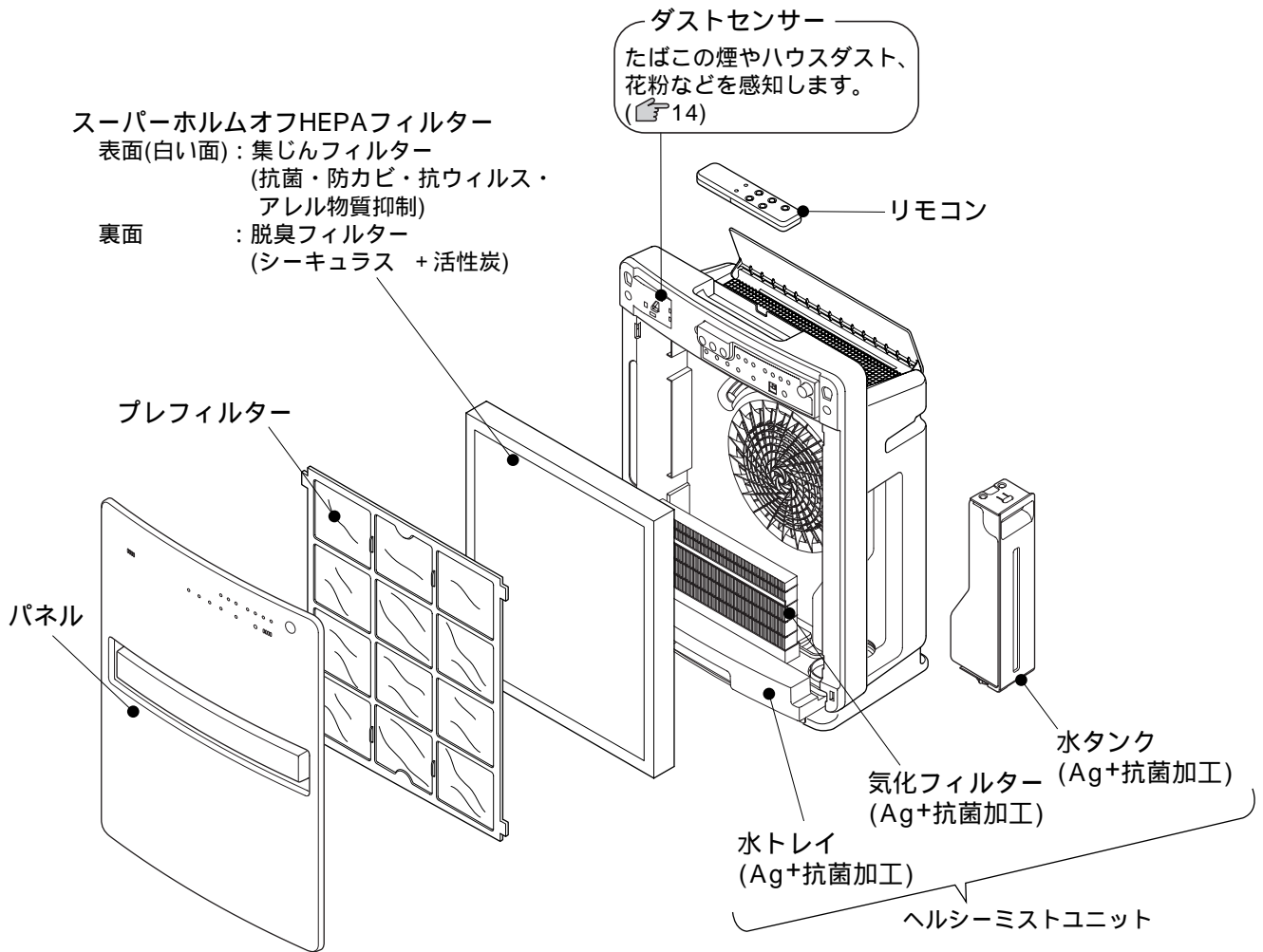
使用上のお願い

<p>クロス張りの白い壁など、ふけない壁の近くでは使用しない</p>	<p>不安定な場所や傾斜した場所、障害物のそばに置かない、また床面に直接置かない</p>
<p>周囲の空気を巻き込み、吹出口付近の壁によごれが目立つ恐れがあります。</p> 	<p>転倒・落下による破損や故障、水漏れなどの原因になります。また、床面と本体の間に湿気がたまると、床面にカビが発生する原因になります。</p> 
<p>吸込口や吹出口をふさがない</p>	<p>ストーブなど、熱いものに近づけない</p>
<p>故障の原因になります。</p> 	<p>たばこも極端に近づけない。故障や変形、着火の原因になります。</p> 
<p>フィルターを外したまま運転しない</p>	<p>台所で換気扇のかわりに使わない</p>
<p>清浄効果ができません。また、故障の原因になります。</p> 	<p>フィルターが使いなくなり、また故障の原因になります。</p> 
<p>直接日光のあたる場所へ設置しない</p>	<p>本体から吹き出した風が、家具や他の電化製品、壁、天井などに直接あたる場所には設置しない</p>
<p>変色の原因になります。</p> 	<p>湿気により、家具などにしみや変形が生じたり、故障などの原因になります。</p> 
<p>家具などの水にぬらしてはいけないものや、他の電化製品の近くでは使用しない</p>	
<p>本体から水が漏れた場合に、家具などの汚れや破損、電化製品の故障などの原因になります。</p>	

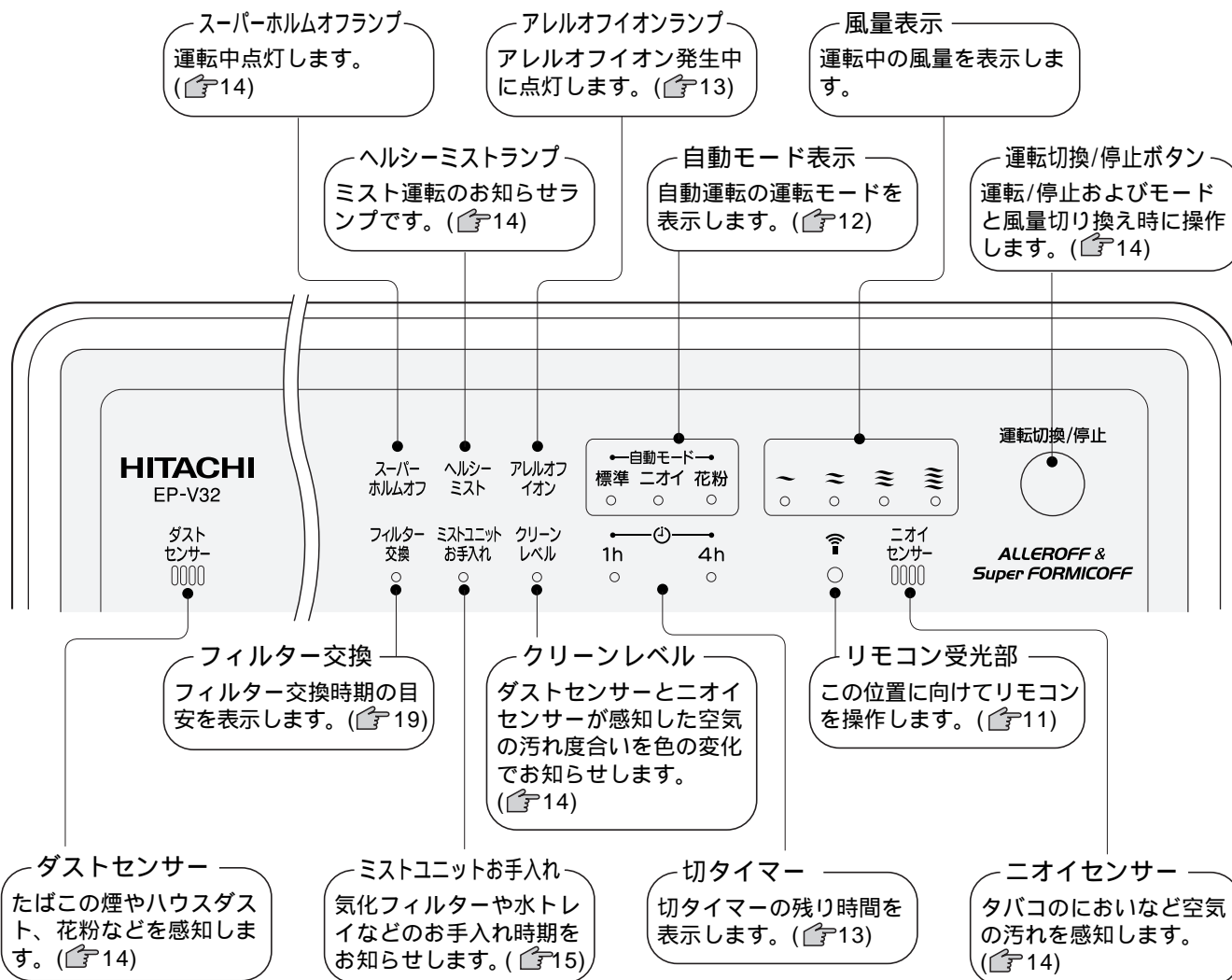
リモコンの受光部や、ニオイセンサー、ダストセンサーをふさいだり、さわったりしない	
<p>リモコン受光部やニオイセンサーが汚れたり傷ついたりして感度が悪くなります。</p> 	<p>リモコンに無理な衝撃を加えない</p> <p>リモコンを落としたり、踏んだりしないでください。また、リモコンの上に物をのせないでください。故障の原因になります。</p> 
持ち運ぶときは取っ手に確実に手を掛ける	
<p>持ち運びの時に手がすべり、本体が落下してけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。持ち運ぶときは、必ず水タンクと水トレイの水を抜いてください。</p> 	<p>密閉した部屋では、時々換気する</p> <p>換気作用(一酸化炭素などの除去効果)はありません。</p> <p>* たばこの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。</p> 
有機溶剤や薬品を使用する場所で使わない	
<p>合成樹脂部品が変色・変形することがあります。</p>  	<p>送風フラップを閉じたまま運転しない。また、無理な力で送風フラップを動かさない</p> <p>騒音、振動や故障の原因になります。また、無理な力で動かすと破損する恐れがあります。</p> 
水タンクに衝撃を加えない。また、タンクキャップを下にして持ち運ばない	
<p>タンクの水が漏れて床などをぬらす原因になります。また、タンクキャップについた水滴が落ちて床などをぬらす原因になります。</p> 	<p>パネルを外したときは、ボタンに無理な力を加えない</p> <p>ボタンが破損する原因になります。</p> 
テレビやラジオなどの近くでは使わない	
<p>ノイズが入る場合があります。2m以上離して設置してください。</p> 	

各部のなまえとはたらき

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

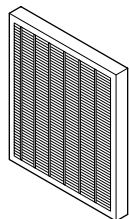


本体表示部

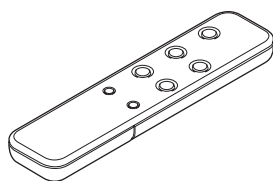


付属品

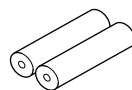
フィルター(1枚)



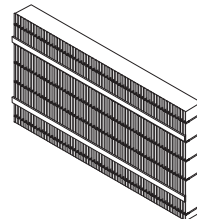
リモコン



リモコン用
単4形乾電池(2個)
R03(UM-4)



気化フィルター(1枚)



製品本体内に収納してあります。
(運転前に必ずポリ袋から取り出してください。)

製品本体内に収納してあります。

運転前の準備と設置

警告



交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。



本体を傾けたり、倒したり、本体に寄りか
かったり、上に乗ったりしない
幼児の近くや不安定な場所で使用しない
水漏れやショート・感電・発火の原因にな
ります。本体が倒れたときは、電源プラグ
をコンセントから抜いてください。

注意



機械油など油成分が浮遊している場所では使
わない
ひび割れや落下してけがをすることがあります。



浴室など湿気の多い場所で使わない
感電および故障の原因になります。

フィルターを本体にセットする(フィルター交換の手順も同じです)

注意

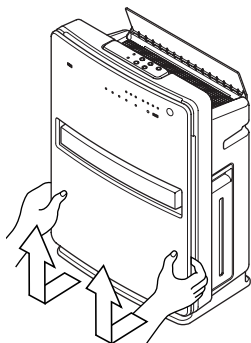


フィルターは必ず両手で持つ

フィルターは約1.6kgの質量があります。誤って落下させるとけがの原因になります。
また、フィルターが破損し、使えなくなる恐れがあります。

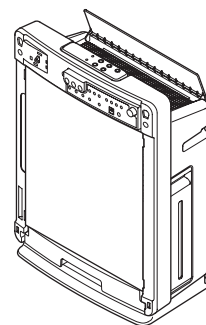
1 パネルを外す。

本体を水平で安定した場所
に置きます。
パネルの下側(2か所)に指を
かけて、ゆっくり手前に引
き、上方へ少しずらすとパ
ネルが外れます。
プレフィルターを取り外し
ます。
フィルターを取り外します。



2 フィルターをセットする。

フィルターをポリ袋から取
り出し、本体にセットしま
す。
フィルターは白い面を手前
にしてセットしてください。

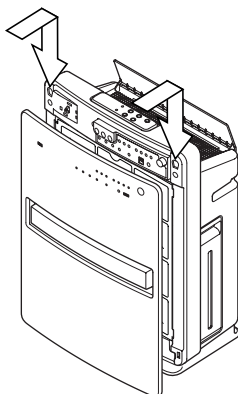


ご注意

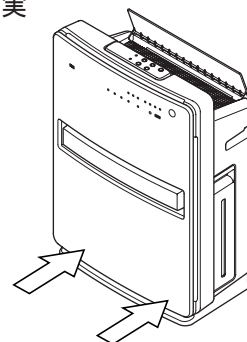
ポリ袋に入れたままフィルターをセットしても清浄
効果は得られません。また、故障の原因になります。

3 パネルを本体に取り付ける。

プレフィルターを取り付け
ます。
パネル上側のつめ(2か所)を
本体の差し込み穴に差し込
みます。



パネル下部を静かに押して
カチッと音がするまで確実
に閉じてください。

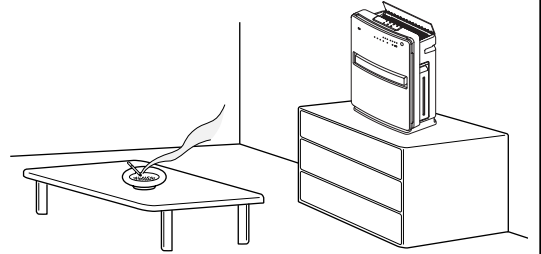


本体を設置する

冷暖房器具などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。左右の壁から90cm以上離してお使いください。排気風が周囲の空気を巻き込み、壁が汚れることがあります。

お願い

不安定な台の上などには置かないでください。転倒・落下による水漏れや感電・破損・故障の原因になります。

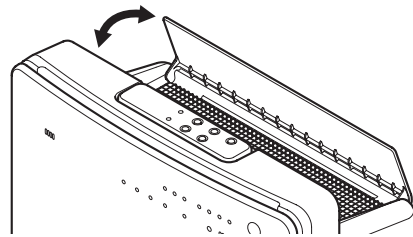


空気清浄機専用スタンドで使用するとき
別売りの空気清浄機専用スタンドにより、スタンドに付けて使うことができます。空気清浄機専用スタンドに付属の取扱説明書をよくお読みになり、確実に取り付けてご使用ください。

別売空気清浄機専用スタンド
形名：EPS-T1

送風フラップを開ける

送風フラップは角度を調整できます。お好みの位置でお使いください。

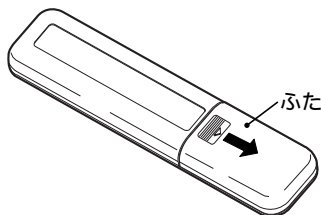


お願い

送風フラップを閉じたまま運転しないでください。騒音、振動が大きくなり、清浄効果もなくなります。また故障の恐れもあります。送風フラップに無理な力を加えないでください。故障、破損の恐れがあります。

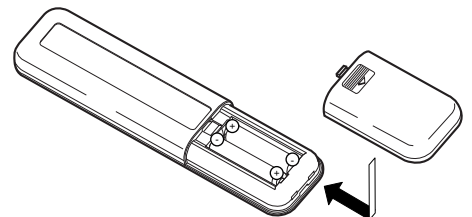
リモコンに乾電池を入れる

1 ふたを外す。



2 乾電池を入れて、ふたをしめる。

付属の乾電池(単4形乾電池2個)のプラス(+)マイナス(-)を、表示どおり入れます。



⚠ 注意

乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う
乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよく読み、次の点に特に注意してご使用ください。

電池の(+)、(-)の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。

新しい電池と古い電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

乾電池は、工場出荷時に同梱のため、自己放電により寿命が短くなっている場合があります。乾電池は、必ず単4形のマンガン電池をご使用ください。

運転前の準備と設置(続き)

水タンクに水を入れる

水タンクに水を入れなくても、空気清浄機としてご使用いただけます。

⚠ 注意



必ず水道水(飲用)を使う

水道水使用
部品の变形、変質、故障、カビや雑菌の繁殖による悪臭の原因になります。お湯(40以上)や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは使わないでください。



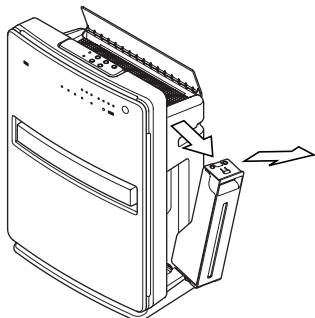
清掃
水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換え、気化フィルターや水トレイなどは常に清潔を保つよう、「お手入れのしかた」に従い定期的にお手入れする

掃除せずに使用を続けると、汚れや水あかによりカビや雑菌が繁殖し、悪臭がする場合があります。まれに体質によっては過敏に反応し健康によくありません。この場合は医師に相談してください。

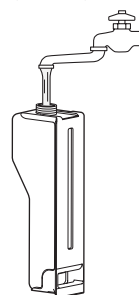


禁止
水タンクは給水中に倒したり落としたりしない
けがやタンクの变形、破損の原因になります。
手でしっかり押さえながら給水してください。

1 水タンクを静かに取り外す。

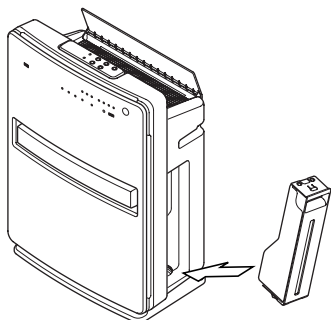


2 タンクキャップを外して、きれいな常温の水道水を入れる。



タンクキャップを確実に閉め、こぼれた水をふき取り、水漏れがないことを確認してください。

3 本体の水タンク収納部に水タンクをセットする。



カチッと音がするまで確実に押し込んでください。取り付けが不十分な場合、水漏れする恐れがあります。

⚠ 注意



禁止
水が入った状態では、本体を持ち運ばない
水漏れやけがの原因になります。
水タンクに水が入ったまま持ち運ぶと水トレイの水位が上昇し、運転時に水があふれ出る原因となります。
持ち運ぶときは、水タンクや水トレイの水を抜いてから本体にセットした状態で行ってください。

お知らせとお願い

この製品のヘルシーミスト機能は気化式を採用しています。

吹き出し口からは蒸気や霧は見えません。

水が気化するときに空気中の熱を奪う(気化熱)ため、吹き出す風の温度が低くなり、お部屋の広さによっては寒く感じる場合があります。

水タンクの水は必ず毎日新しい水道水と交換してください。特に、運転せずにタンクに水を入れたまま長期間放置することはお避けください。雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。

お部屋の温度や湿度により、加湿量は変化します。

タンクに水を入れずにご使用になる場合

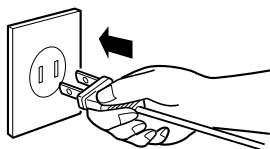
プラグをコンセントに差し込んでから最初の24時間はヘルシーミストランプが点灯しますが、その後消灯します。水タンクの着脱を行わなければ、ヘルシーミストランプは点灯しませんのでそのままご使用ください。

タンクに水を入れずにご使用の場合でも、約30日が経過するごとにミストユニットお手入れランプが点灯します。このときは一度タンクを外し、3秒以上経過してからタンクを戻してください。運転時間がリセットされ、ミストユニットお手入れランプが消灯します。このとき、ヘルシーミストランプが点灯しますが、24時間経過すると再び消灯します。

運転のしかた

電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
センサーを正常に働かせるため、きれいな空気の状態にしてから電源プラグを差し込んでください。



運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると、約3Wの電力が消費されます。

⚠ 警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

⚠ 注意



電源プラグを抜く

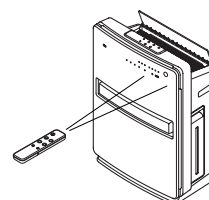
長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

お知らせ

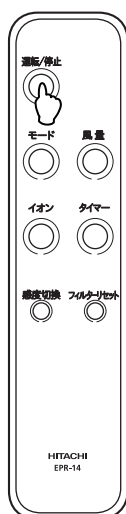
電源プラグをコンセントに差し込んでから、約3分間はクリーンレベルの緑のランプが点滅します。
自動運転の準備のため、この間にお部屋の空気の状態を調べて記憶します。
3分間経過すると、ランプの点滅が終了します。

リモコンでの操作のしかた

リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンで操作できる距離は正面で約6m以内です。
インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受光部に直接日光があたる場所では、リモコンで動作しない場合があります。



運転をはじめる



運転/停止ボタンを押します

運転を始めます。

(出荷時は自動モード「標準」に設定されています。2回目からはメモリー機能により、メモリーされた状態で運転を始めます。)

運転中のモード、風量、クリーンレベル(空気の汚れ状態)などのランプが点灯します。
運転中に運転/停止ボタンを押すと、運転を停止します。

メモリー機能

運転を停止させたあと、再び運転/停止ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。

タイマー時間はメモリーされません。

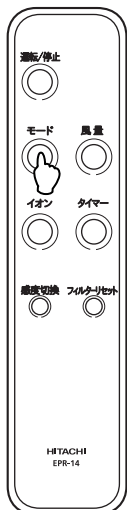
電源プラグを抜いてもメモリーは解除されません。

同一のモード、または風量で5秒以上運転したときにその運転状態がメモリーされます。

運転のしかた(続き)

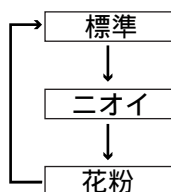
自動モード(自動運転)を切り換える

この製品は3つの自動モードを選ぶことができます。
お好みにより使い分けてください。



運転中にモード切替ボタンを押します。

ボタンを押すごとに自動モードが次のように切り換わります。



選択したモードのランプが緑色に点灯します

●自動モード●
標準 ニオイ 花粉



標準

ダスト、ニオイの2つのセンサーで感知した汚れ度合に応じて自動で運転を行い、最大「強」の風量まで自動的に切り換えます。空気がきれいなときは「静」の風量で運転しています。(風量表示ランプは消灯します)

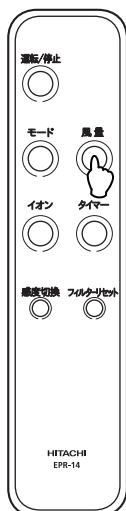
ニオイ

ダスト、ニオイの2つのセンサーで感知した汚れ度合に応じて、標準モードより風量がワンランクアップし、最大「強」の風量まで自動的に切り換えます。空気がきれいなときは「静」の風量で運転しています。(風量表示ランプは消灯します)

花粉

花粉やハウスダストが気になる場合に便利なモードです。ダストセンサーで汚れ度合を感知して、最大「中」の風量まで自動的に切り換えます。空気がきれいなときは「静」の風量で運転しています。(風量表示ランプは消灯します)

手動でお好みの風量を選ぶ



運転中に風量ボタンを押します。
ボタンを押すごとに風量が次のように切り換わります。

自動運転中に風量ボタンを押すと、自動運転前に運転していた風量に切り換わります。

風量	静	弱	中	強	ターボ
本体表示	~	≡	≡≡	≡≡≡	≡≡≡≡
ランプの色	緑	緑	緑	緑	赤

ターボ運転について

手動のターボの運転はたばこの煙などを急速に吸引したいときにお使いください。大風量で空気の汚れを素早く取り除きますが、運転音が大きくなります。運転音が気になる場合は自動モード(標準)、またはほかのモードでご使用ください。

アレロフイオンを切り換える



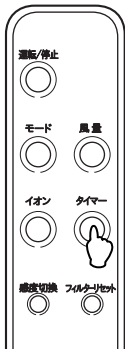
運転中にイオンボタンを押します。
ボタンを押すごとにアレロフイオンの発生と停止が切り換わります。アレロフイオン発生中は、ランプがオレンジ色に点灯します。

アレロフイオン

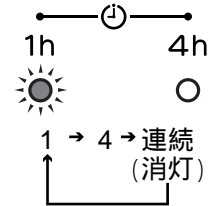
運転を停止しているときは操作できません。
リモコンの運転/停止ボタンまたは本体の運転/停止ボタンを押して、運転中に操作してください。
初期設定はアレロフイオン発生の状態になっています。
リモコンのボタンを押すごとに発生/停止が切り換わります。
本体にはイオンボタンが付いておりません。
リモコンのイオンボタンで操作してください。

タイマーをセットする

タイマーは1時間、4時間の2段階にセットできます。セットした時間が経過すると運転を停止します。



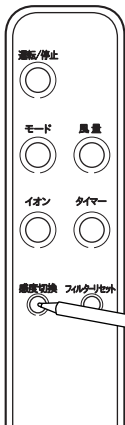
運転中にタイマーボタンを押します。
ボタンを押すごとに、セットする時間が切り換わります。



時間の経過とともに残り時間を表示し、セットした時間になると運転を停止します。
タイマーがセットされていても、運転/停止ボタンを押すと運転を停止します。

自動モードのセンサー感度を切り換える

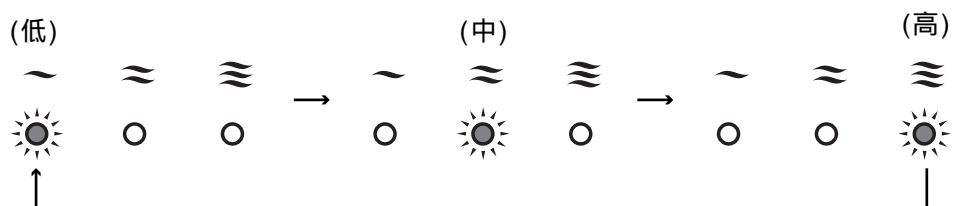
自動モードのセンサー感度を3段階に調節することができます。



自動モードで運転中に感度切換ボタンを押します。
(ボールペンの先などで押してください。)

ボタンを押すと、現在設定されている感度を風量表示ランプが5秒間点滅してお知らせします。ランプが点滅している間にもう一度ボタンを押すと、下図のように感度が切り換わります。

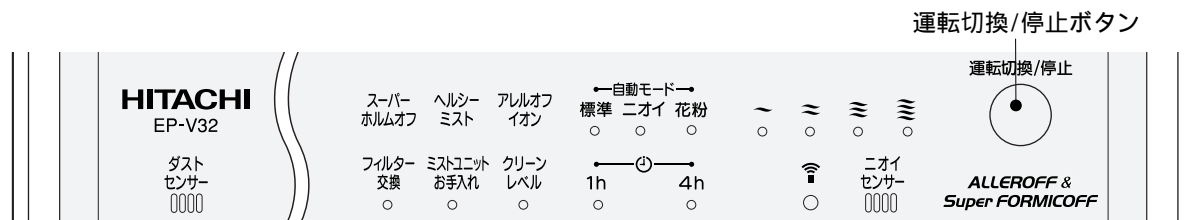
初期設定は、中感度の状態になっています。お好みにより切り換えてご使用ください。



運転のしかた(続き)

本体での操作のしかた

リモコンが手もとにないときなど、本体の「運転切換/停止ボタン」で運転できます。



・運転中ボタンを押すごとに、次のように運転が切り換わります。

標準→花粉→ニオイ→静→弱→中→強→ターボ→停止

クリーンレベルとセンサーについて

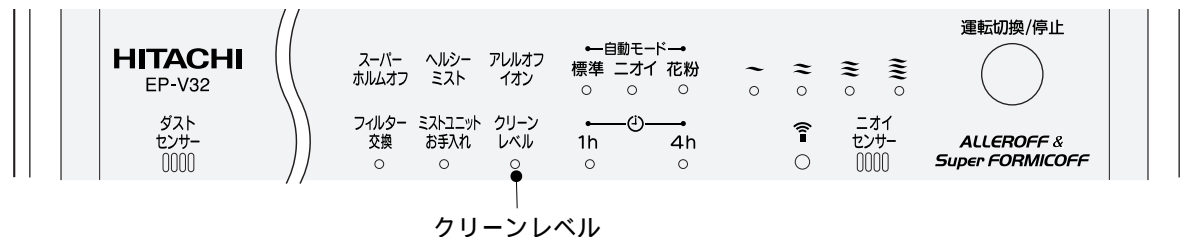
クリーンレベルは、ニオイセンサー、ダストセンサーが感知した空気の汚れ度合を色の変化でお知らせします。

表示色：緑色↔だいたい色↔赤色

汚れ度合：きれい←……………→汚れ

汚れ度合の表示は目安です。

自動運転では汚れ度合に応じて風量を自動でコントロールします。



ニオイセンサー・ダストセンサー

ニオイセンサー

たばこの煙やペットのにおいなど、空気中のにおいや汚れ度合を感知するセンサーです。

空気がきれいと感じる状態になってもフィルターで浄化されないガス成分などを感知する場合があります。

次のような場合にも感知することがあります。

燃焼器具の運転時の燃焼ガス、アルコール、化粧品のおい、スプレー類、水蒸気、急激な温度変化など。

ダストセンサー

たばこの煙やハウスダストなど、空気中の粉じん量を感知するセンサーです。

ふとんの上げ下ろし時の粉じん量は、たばこの煙などと比べて大幅に少ないため、ダストセンサーで感知できない場合があります。このような場合、見た目のほこりと空気汚れモニターの表示に差がでることがあります。

スーパーホルムオフとヘルシーミスト

スーパーホルムオフランプ

運転中、緑色に点灯します。

ヘルシーミストランプ

運転中、青色に点灯し、プラグをコンセントに差し込んでから約24時間経過すると消灯します。

消灯したときは、水タンクの水を捨て、新しい水道水を給水してお使いください。(👉10、16)

水タンクの取り外し 取り付けを行い、運転を開始すると、再びヘルシーミストランプが点灯し、その後約24時間経過すると消灯...を繰り返します。

お手入れのしかた

⚠ 警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

⚠ 注意



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。



禁止

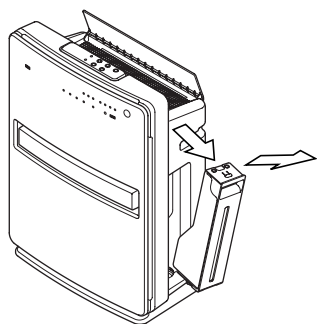
ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない

ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。

ヘルシーミストユニットの取り出ししかた

1 運転を停止させる。

2 水タンクを取り外す。

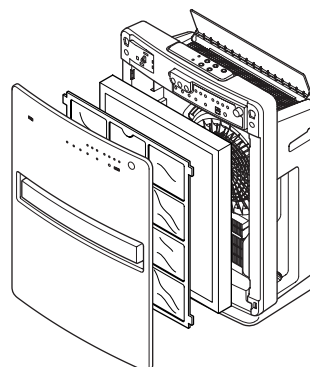


ご注意

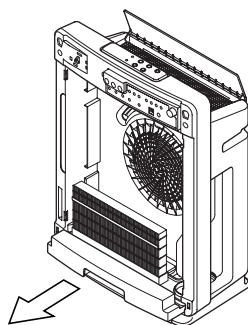
水タンクを取り外すときは、タンクキャップについて水滴が落ちますので、注意して取り外してください。

3 プラグをコンセントから抜く。

4 パネル、プレフィルターを取り外し、フィルターを取り外す。

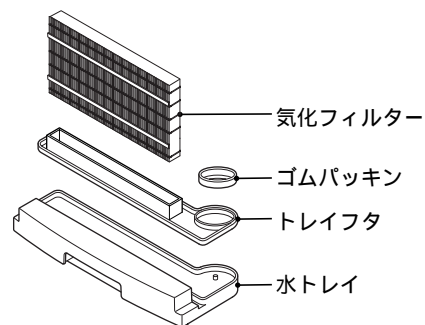


5 水トレイを本体から静かに引き抜く。



水トレイの取っ手部を持って、水をこぼさないように静かに引き抜き、そのまま水場に持っていき排水します。

6 気化フィルターとトレイフタを外す。

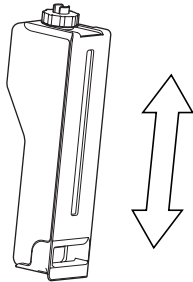


お手入れのしかた(続き)

水タンク(お手入れの目安:毎日)

ヘルシーミストランプが消灯したら、運転時間や水の残量によらず、必ずお手入れしてください。また、ヘルシーミストランプが消灯しなくても1日1回は必ず新しい水道水に交換してください。ヘルシーミストランプは、以下のときに消灯します。

- プラグをコンセントに差し込んでから約24時間経過したとき。
- 前回水タンクをセットしてから約24時間経過したとき。



タンクに水が残っている場合は排水してから水道水を少量入れ、タンクキャップをしっかりと閉めて、振り洗いをします。(水を入れ換えて2~3回)

汚れがひどく、洗剤を使用する場合は台所用中性洗剤を使用し、最後によくすすいでください。

ご注意

水タンクを本体から取り外す前に、必ず運転を停止させてください。運転中にタンクを取り外すと、自動的に運転を停止します。

お願い

水タンクを本体にセットするときは、ほかのお手入れをすべて終了し、各部品をセットして、パネルを本体に取り付けてからプラグをコンセントに差し込み、その後水タンクをセットしてください。水タンクの着脱を検知して、お手入れの時間をお知らせするためです。水タンクをセットしてからプラグをコンセントに差し込んだ場合、ヘルシーミストランプが点灯しない場合があります。

警告



水タンクや水トレイ、気化フィルターなどのお手入れに塩素系、酸性タイプなどの洗剤を使用しない

禁止

洗剤が残った場合、有毒ガスが発生し健康を害する恐れがあります。



水につけたり、水をかけたり、本体内に直接給水したりしない

禁止

本体内部に水が侵入し、感電・ショート・発火の原因になります。

注意



水が入った状態では、本体を持ち運ばない

禁止

水漏れやけがの原因になります。水タンクに水が入ったまま持ち運ぶと水トレイの水位が上昇し、運転時に水があふれ出る原因になります。持ち運ぶときは、水タンクや水トレイの水を抜いてから本体にセットした状態で行ってください。



清掃

水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換え、気化フィルターや水トレイなどは常に清潔を保つよう、「お手入れのしかた」に従い定期的にお手入れする

掃除せずに使用を続けると、汚れや水あかによりカビや雑菌が繁殖し、悪臭がする場合があります。まれに体質によっては過敏に反応し健康によくありません。この場合は医師に相談してください。



水タンクは給水中に倒したり、落としたりしない

禁止

けがやタンクの変形、破損の原因になります。手でしっかり押さえながら給水してください。



必ず水道水(飲用)を使う

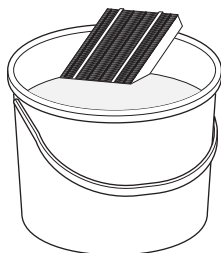
部品の変形、変質、故障、カビや雑菌の繁殖による悪臭の原因になります。お湯(40以上)や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは使わないでください。

ミストユニットお手入れランプが点灯したら、気化フィルター、水トレイ、トレイフタをお手入れしてください。ミストユニットお手入れランプは、ご使用開始後(通電を始めてから)、または前回のお手入れ後に消灯してから約1ヶ月で点灯します。ご使用の頻度により早く点灯する場合があります。

気化フィルター(お手入れの目安: 約1ヶ月に1回)

- 1 市販の弱アルカリ性つけ置き洗い用洗剤を溶かした水(またはぬるま湯)に30分以上つけ置き洗いをする。

洗剤の量はお使いの洗剤の説明に従ってください。
市販の弱アルカリ性つけ置き洗い用洗剤の例:
花王 ワイドマジックリン
(水1Lあたり9gの割合で溶かします)



- 2 新しい水に入れ換え、気化フィルターをゆすりながらすすぎ洗いをする。(2~3回繰り返す)



- 3 軽く振って水を切る。



水あかが落ちにくいときはクエン酸をご使用ください

- 1 約40のお湯2Lあたりに約40gの割合でクエン酸を溶かし、1時間ほどつけ置き洗いをする。
2 新しい水に入れ換え、気化フィルターをゆすりながらすすぎ洗いをする。(2~3回繰り返す)
3 軽く振って水を切る。

クエン酸は薬局で市販されているものをご使用ください。

ご注意

クエン酸は食品添加物で、食品衛生上無害ですが、幼児の手の届かないところで保管してください。

気化フィルターの交換について

気化フィルターは消耗品です。約1年のご使用を目安に交換してください。

お手入れしても、次のようになった場合は早めの交換をおすすめします。

汚れがひどい、水あかなどが固くこびりついて取れない、においがひどい、傷んだり型くずれがひどい。

お使いの水道水の水質によっては、気化フィルターの消耗が著しく早い場合があります。

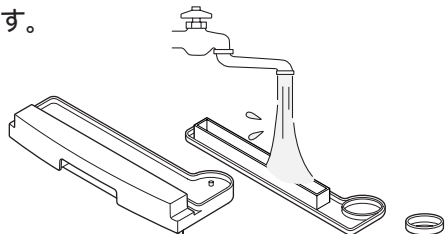
交換用気化フィルター

型式: EPF-V32KF 希望小売価格 2,100円 (税抜 2,000円)

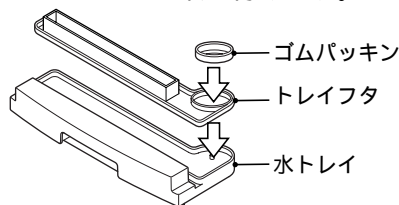
お手入れのしかた(続き)

水トレイ、トレイフタ(お手入れの目安：約1ヶ月に1回)

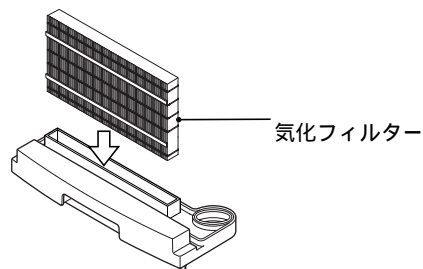
- 1** 水洗いをして汚れを落とす。
細部は綿棒や歯ブラシなどを使って汚れを落とします。



- 2** 水分をふき取って組み立てる。
トレイフタにゴムキャップを取り付け、水トレイにトレイフタを取り付けます。

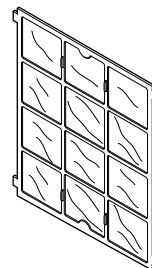


- 3** 気化フィルターをセットする。
トレイフタに気化フィルターを静かに差し込みます。気化フィルターは確実に水トレイの底にあたるまで差し込んでください。取り付けが不十分だと、運転中に水が漏れる原因になります。



プレフィルター(お手入れの目安：約1ヶ月に1回)

プレフィルターの表面についた綿ぼこりなどは、掃除機などで取り除き、汚れがひどい場合は水洗いしてください。水洗いする場合は、流水で汚れを洗い流し、水をよく切って陰干ししてください。

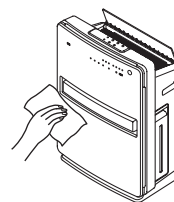


お願い

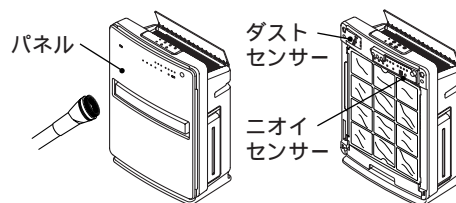
プレフィルターを強くこすったり、もんだりしないでください。破れる恐れがあります。また、ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

本体(お手入れの目安：約1ヶ月に1回)

本体の汚れは、水または中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。汚れを落としたあと、洗剤が残らないように十分ふき取ってください。



パネルの表面、およびダストセンサー、ニオイセンサーの表面についたほこりなどは掃除機の棚用吸口で吸い取ってください。

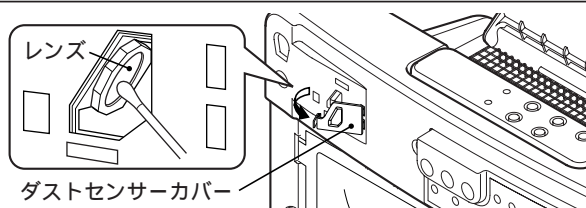


お願い

本体各部に水をかけないでください。故障の原因になります。ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。変形、変色、破損、印刷文字のはがれの原因になります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

ダストセンサー(お手入れの目安: 約3~6ヶ月に1回)

3~6ヶ月に1回、定期的にお手入れをしてください。
定期的にお手入れしないとダストセンサーが空気の汚れを感知しにくくなります。



1 ダストセンサーカバーを外します。

2 綿棒(市販品)でレンズをふきます。

汚れが落ちにくいときは、綿棒に少し水を含ませてレンズをふき、その後乾いた綿棒でふいてください。
お手入れが終わったらダストセンサーカバーを取り付けてください。

お願い

レンズを無理な力で拭かないでください。破損の原因になります。
ダストセンサーカバーのツメは無理な力でつけないでください。破損の原因になります。

フィルターの交換について

交換の目安

フィルターの交換時期は1日にたばこ5本分の煙を吸った場合に約6年が目安です。
(日本電機工業会規格 JEM1467による)



運転時間と風量をマイコンが記憶して、フィルター交換ランプが点灯し、交換時期の目安をお知らせしますが、使用条件によっては交換時期が早くなります。

フィルター交換ランプが点灯しない場合でも、汚れやにおいが取れにくくなった場合は早目にフィルターを交換してください。そのまま使用しますと、フィルターからにおいが発生することがあります。

次のような場合は、フィルターの交換時期が大幅に短くなります。

油煙・炭化系物質(すす)などを吸った場合や新築や改築などで、新建材のにおいが残っているような場合。
喫茶店、麻雀荘、理・美容院などの店舗や事務所などで使用した場合。

多量のたばこを吸われるような場合。
暖房器具などの燃焼ガスを吸った場合。
塗料や接着剤などの溶剤成分を吸った場合。
塵埃の多いところで使用した場合。...など

フィルター取り扱い上のおお願い

必ずポリ袋から出して使用してください。

ポリ袋に入れたままフィルターをセットしないでください。故障の原因になります。

乱暴に扱わないでください。

強く押しつぶしたり、もんだり、丸めたりしないでください。

フィルターが破れるとフィルターの清浄効果がなくなります。

フィルターを洗わないでください。

フィルターは洗っても再使用できません。新しいフィルターをお買い求めのうえ交換してください。

フィルターの交換

フィルター交換の際には、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 フィルターを取り出す。

パネルを取り外してフィルターを取り出します。(👉8)

お願い

パネルは無理な力で開かないでください。

パネルが破損したり、本体が転倒する原因になります。

2 フィルターをセットする。

新しいフィルターをポリ袋から出してセットします。(👉8)

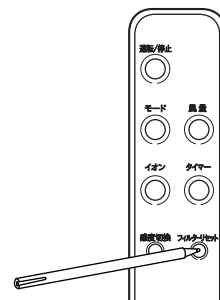
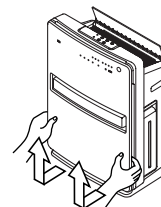
3 リセットボタンを押す。

電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンを本体の受光部に向けてフィルターリセットボタンを押します。
(ボールペンの先などで押してください。)

フィルターサインが消えたことを確認してください。

お願い

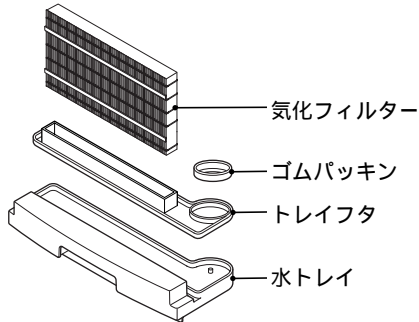
フィルター交換時以外はリセットボタンを押さないでください。
正しい交換時期の目安をお知らせできなくなります。



お手入れのしかた(続き)

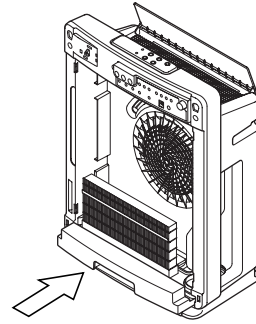
本体の組み立て

1 気化フィルター、水トレイを組み立てる。



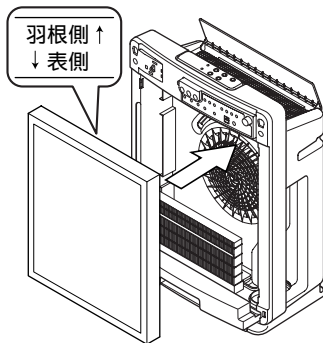
図のように組み立てます。
ゴムパッキンはトレイフタに、トレイフタは水トレイに確実にはめ込み、気化フィルターをトレイフタにしっかり差し込んでください。取り付けが確実にないと、水漏れの原因になります。

2 水トレイを本体にセットする。

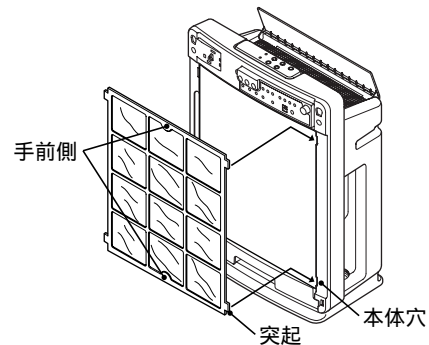


水トレイの取っ手部を持って、静かに差し込みます。

3 フィルターをセットし、プレフィルターを取り付ける。

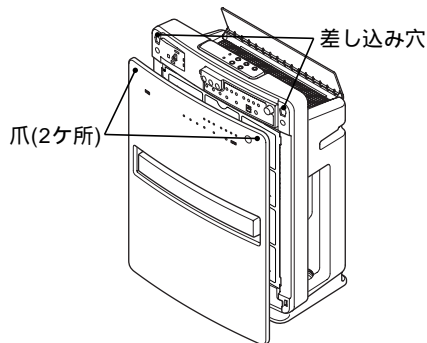


フィルターの白い面を手前側にしてセットしてください。



プレフィルターの手前側の刻印のある面を手前側にして、突起(4ヶ所)を本体の穴に差し込みます。

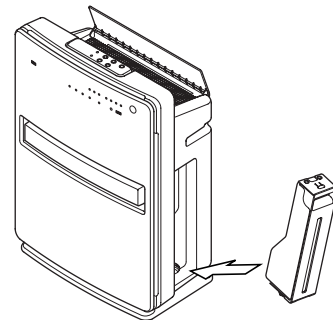
4 パネルを取り付ける。



パネル上部の爪(2ヶ所)を本体の差し込み穴に差し込んで、パネル下部を静かに押し込み、カチッと音がするまで確実に閉じてください。

5 電源プラグをコンセントに差し込む。

6 水タンクをセットする。



カチッと音がするまで確実に押し込んでください。取り付けが不十分な場合、水漏れする恐れがあります。

ご注意

水タンクをセットしてから電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、ミストユニットお手入れランプが消灯しない場合があります。このときは、再度水タンクを外し、3秒以上待ってから水タンクをセットしてください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に 次の点をもう一度お調べください。

症 状	点検するところ	直しかた
風が出ない または、電源が入らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
煙やにおいが取れにくくなった または、においがする	フィルターの汚れが多くなっていますか。 フィルター交換ランプが点灯していませんか。	「フィルターの交換について」(👉 19) をご覧になり、フィルターを交換してください。設置場所や使用状況により、フィルター交換ランプが点灯しなくても交換が必要になる場合があります。
リモコンで運転できない	電池の入れ方が間違っていないですか。 電池が消耗していませんか。 リモコン受光部が汚れていませんか。	電池を正しく入れ直してください。 電池を交換してください。 リモコン受光部の汚れを取り除いてください。
自動モードで、空気がきれいなのに風量が下がらない または、停止しない	近くに、二オイセンサーが感知するものがありますか。 例えば 燃焼ガスを発生させる燃焼器具 アルコール・化粧品のおい、スプレー類など 自動モードでの運転は、空気がきれいなときでも「静」で運転していますので停止しません。正常です。	フィルターで浄化されない、目に見えないガス成分を感知して運転を続けることがあります。窓を開けるなどして換気をしてください。 「二オイセンサー・ダストセンサー」(👉 14) をご覧になり、センサーが感知するものがないか確認してください。
自動モードで、空気が汚れているのに風量が上がらない	センサーが障害物などでふさがっていませんか。 電源プラグをコンセントに差し込むとき、周囲の空気がきれいな状態でしたか。	障害物を取り除いてください。 「運転のしかた」(👉 11) をご覧になり、窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントに差し込んでください。
蒸気や霧が出ない 見えない	-	正常です。フィルターに風を当てて湿った風で加湿する気化式ですので、蒸気や霧は見えません。
加湿しない	水タンクに水が入っていますか。 気化フィルターがセットされていますか。 気化フィルターが汚れたり傷んだりしていませんか。	水タンクに水を入れてください。 気化フィルターを正しくセットしてください。 気化フィルターをお手入れ、または交換してください。
お手入れしたのに「ヘルシーミスト」ランプがつかない または「ミストユニットお手入れ」ランプが消えない	お手入れ後、水タンクをセットする前にプラグをコンセントに差し込みましたか。	水タンク以外の全ての部品をセットしたあと、プラグをコンセントに差し込んでから、水タンクを本体にセットしてください。
水が漏れる	水タンクが正しくセットされていますか。 タンクキャップを確実に閉めましたか。 水トレイのフタを確実に閉めましたか。 気化フィルターを確実にセットしましたか。 本体を傾けたり、水が入ったまま持ち運んだりしていませんか。 水タンクや水トレイに穴が開いていませんか。	水タンクを正しくセットしてください。 タンクキャップを確実に閉めてください。 水トレイのフタを確実に閉めてください。 気化フィルターを確実にセットしてください。 本体を水平な安定した台に置き、水が入ったまま持ち運ばないでください。 ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
ポコポコと音がする	-	正常です。水タンクの水が水トレイに供給されるときに空気が入る音です。

別売り部品

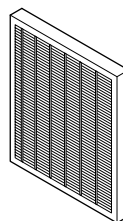
日立の家電品取扱店でお求めください。

価格は、2005年8月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

日立空気清浄機用フィルター

EPF-V32H

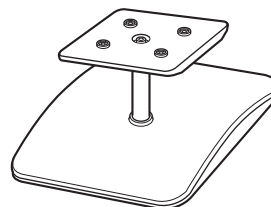
希望小売価格 12,600円 (税抜 12,000円)



空気清浄機専用スタンド

EPS-T1

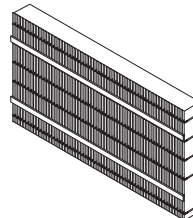
希望小売価格 8,400円 (税抜 8,000円)



日立空気清浄機用 交換用気化フィルター

EPF-V32KF

希望小売価格 2,100円 (税抜 2,000円)



上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この空気清浄機の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または本ページのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼される時は

持込修理

21ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用中を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

愛情点検



ご使用の際、このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出ないことがある。
電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
運転中に異常な音や振動がする。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日 / 9:00 ~ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30 / 携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

お客さまが弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111